

2022年2月24日
株式会社 四国銀行

中小企業向け DX ポータル『DXF』への参画 ～マネーフォワードと連携し地域の中小企業の DX 化を支援～

四国銀行（頭取 山元文明）は、株式会社マネーフォワード（代表取締役社長 CEO：辻庸介、以下「マネーフォワード」）が今夏に提供を予定する中小企業向け DX ポータル『DXF』の取組みに参画いたしますので、お知らせいたします。

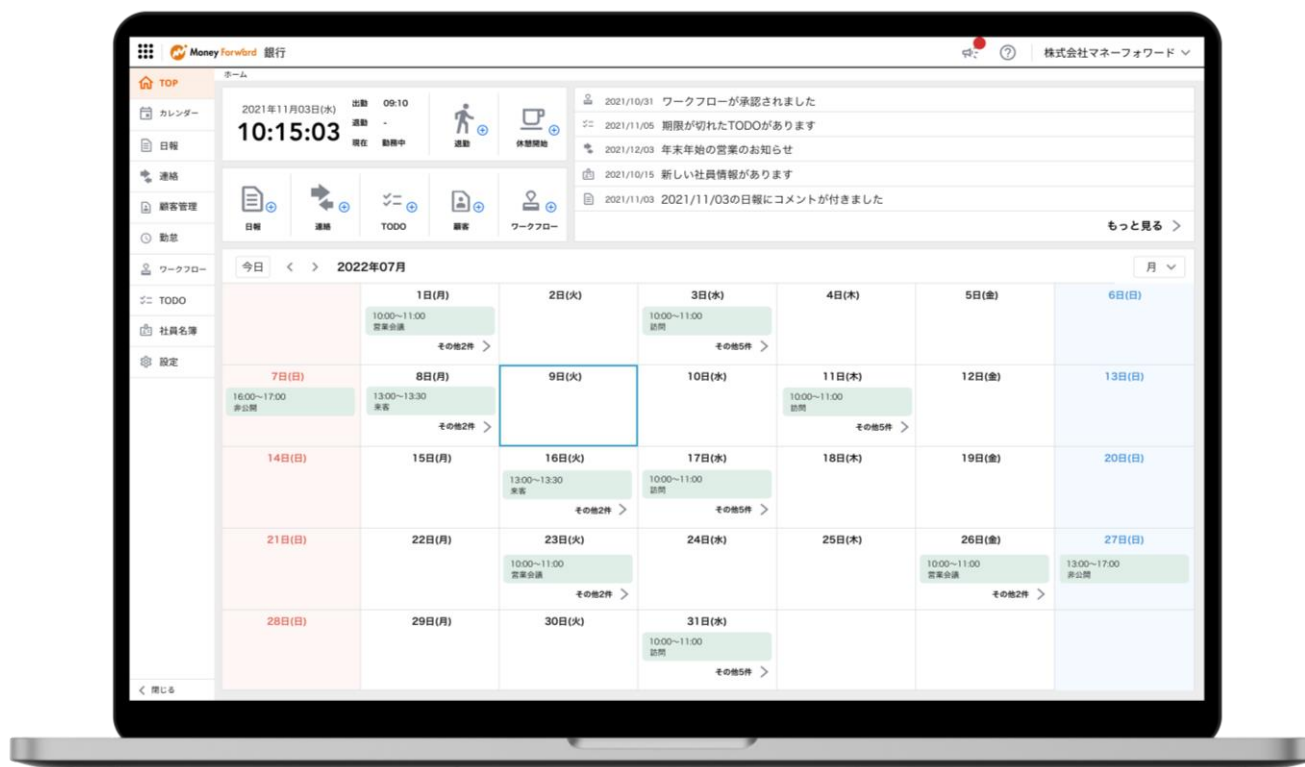
当行はこれからも、お客さまの業務効率化や利便性向上に向け、あらゆる分野でデジタル技術を活用した施策を展開してまいります。

記

1. DXF の概要

DXF は、『マネーフォワード Fintech プラットフォーム』の新たなサービスとして、マネーフォワードが当行を通じ地域の中小企業向けに提供する、DX を推進していくためのポータルです。コミュニケーションツール、ワークフロー、勤怠管理などのグループウェアをはじめとした日常業務に活用できるデジタルサービスが、簡単かつ直感的な UI/UX で搭載されています。IT 担当者の不在などで DX が進んでいない企業でも簡単に安価で利用することができ、業務のデジタル化の第一歩を進めていくことができるサービスです。

【画面イメージ】



2. 取組みの背景

中小企業が地域経済の発展を担っている一方で、約7割の中小企業で十分なDXが進んでいないという調査結果があります[※]。その原因として、中小企業では、DXを推進する人材の獲得が難しく、何から始めればいいのか分からない、相談できる相手がいないといった点が挙げられます。

マネーフォワードは、テクノロジーの力で中小企業の業務のDXを支援してきた実績があり、金融機関との協業による中小企業の経営力強化、ひいては地域経済の発展を目指している点においても、当行と方向性が一致したことから、今回連携し、当行の中小企業のお客さまへのDX支援手法を拡充するものです。

※出典：総務省「情報通信白書（令和3年版）」図表1-2-4-2 デジタル・トランスフォーメーションの取組状況

3. 今後の展開

当行は、中小企業のお客さまのさらなるデジタル技術活用を支援するために、マネーフォワードとDXFにおける地域独自のコンテンツづくりや支援の仕組みづくりについて連携を進めてまいります。

4. マネーフォワードの概要

名称	株式会社 マネーフォワード
所在地	東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F
代表者	代表取締役社長 CEO 辻庸介
設立	2012年5月
事業内容	PFMサービスおよびクラウドサービスの開発・提供
主要サービス	お金の見える化サービス『マネーフォワードME』 バックオフィスSaaS『マネーフォワードクラウド』
URL	https://corp.moneyforward.com/

以上